

公益財団法人スペイン舞踊振興 MARUWA 財団  
平成 28 年度事業状況報告書

I 事業の状況

公益目的事業

1 スペイン舞踊、音楽の人材育成事業

1) フラメンコ・コンクール事業

スペイン舞踊、音楽の次代を担う若手芸術家を発掘、育成するためのコンクール開催。  
第9回 CAF フラメンコ・コンクール一次予選はビデオ審査、二次予選 平成 29 年 2 月 4 日、  
本選 2 月 25 日として、シアター1010(センジュ)にて、以下3名を顕彰した。

- |              |          |
|--------------|----------|
| (1)優勝        | 平山 奈穂    |
| (2)準優勝       | ブラシェ 小夜音 |
| (3)コンセルバトリオ賞 | 村井 宝     |

本年度コンクール一次ビデオ審査として 50 名弱の参加者あり。審査員は、岡田昌己、小島章司、小松原庸子 3 名に一次ビデオ審査を、AMI 鎌田厚子、碓山奈奈、石井智子(二次予選のみ)、稲田奈緒美、奥濱春彦、荘村清志(本選のみ)5 名に二次予選及び本選を。  
本選はスペインより審査員 2 名、マヌエル・マシアス(セビージャ・コンベンションビューロー局長)、アントニオ・ペレス(マドリッド州立マリア・デ・アビラ舞踊学院、振付演技学科チーフ)を招聘。

2) 新人公演事業

スペイン舞踊、音楽の次代を担う若手芸術家への舞台芸術について学ぶ機会と、スペイン人舞踊手との交流の機会を提供する為、財団設立 15 周年を記念した、第 7 回ビエンナーレ・フラメンコ・フェスティバル 15 周年記念公演を、平成 28 年 11 月 25 日東京芸術劇場プレイハウスにて開催した。第 7 回・8 回 CAF フラメンコ・コンクールの予選通過者 18 名が参加し、振付レッスンは 7 月より数回に渡りスペイン人舞踊家、振付家ダビ・サンチェス氏やマリア・アンヘレス・ガバルドン氏によって行われた。

所属を超えて集まった若手舞踊手達が、技術の向上を図り、切磋琢磨しながら、その成果をスペイン人ゲスト達と共に揃って披露した。スペイン人ゲストは、ギタリストのアントニオ・レイとフアン・マリア・リアル、歌い手のベルナルド・ミランダとパス・デ・マヌエル、パーカッションのイスラエル・カトゥンバ、フラメンコ・ピアニストのリカルド・ミーニョ、振付をしたマリア・アンヘレス・ガバルドンがスペイン人舞踊手として出演した。

3) 海外研修派遣事業

平成 29 年 2 月 25 日にシアター1010(センジュ)にて開催された第 9 回 CAF フラメンコ・コンクール本選にて下記対象者が決定され、各自が将来の芸術活動に役立つような研修目的、方法で決定日より 2 年以内に研修を行う為の助成をした。

- |          |          |                      |
|----------|----------|----------------------|
| コンクール優勝者 | 平山 奈穂    | (100 万円) + スペイン往復航空券 |
| 準優勝者     | ブラシェ 小夜音 | (50 万円) + スペイン往復航空券  |

コンセルバトリオ賞

村井 宝

マドリッド州立マリア・デ・アビラ舞踊学院留学資格、  
スペイン往復航空券及び滞在費(30 万円相当)

#### 4) ワークショップ・アカデミー事業

芸術の質の向上を目的とした、本物のフラメンコを学ぶ機会を提供するワークショップを東京と名古屋で開催した。講師にマリア・アンヘレス・ガバルドン氏を迎えて昼夜 2 クラスが行われた。

平成 28 年 8 月 3 日～7 日(5 日間)高円寺スタジオにて開催

平成 28 年 8 月 9 日～13 日(5 日間)名古屋 MARUWA スタジオにて開催

(曲名:バンベーラ、ガロティン)

#### 5) 稽古場の貸与

スペイン舞踊、音楽の質の向上を目指して活動している、個人あるいは団体に財団所有稽古場を貸与しました。

## 2 スペイン舞踊、音楽の振興、普及を目指した芸術活動助成事業

スペイン舞踊、音楽に関する創作活動への助成は、本年度以下 3 作品に対して実施した。

末木三四郎

作品名:三四郎フラメンコリサイタル

『iiOle!! VOL.2』(100 万円)

エストゥディオ・マドリッド

作品名:第 31 回 岡田昌己スペインを踊る (90 万円)

河野睦フラメンコ教室

作品名:AZUCENA (50 万円)

## 3 その他目的を達成するために必要な事業

スペイン舞踊振興、普及を目的とする事業は以下の通り行われた。

### (1) スペイン舞踊振興、普及のための定期刊行物発行

当財団の事業活動の案内、報告をまとめた「財団ニュースレター」を年 1 回発行、電子化してホームページ上へ掲載。また、スペイン舞踊関係者、団体、お店等にも若干配布した。

平成 28 年 12 月第 27 号:

財団設立 15 周年記念公演開催詳細、記念公演までの道のり(夏のワークショップ)、スペイン研修報告、平成 27 年度助成作品報告(宇根由佳「Corriente ～ながれ～」、谷淑江「美と幻想のスペインⅢ」)、平成 28 年度助成作品決定と報告(エストゥディオ・マドリッド「第 31 回岡田昌己スペインを踊る」、末木三四郎「三四郎フラメンコリサイタル『iiOle!! VOL.2』」)、平成 29 年度助成事業募集案内、第 9 回 CAF フラメンコ・コンクール案内

## 平成 28 年度事業報告

### (2) スペイン舞踊振興、普及のためのホームページによる情報発信

当財団の情報公開、事業の公募、結果報告、財団公演チケット販売等最新情報を随時発信した。

### (3) スペイン舞踊振興、普及の為の後援名義提供

本年度8事業に財団後援名義を無償で提供した。

### (4) スペイン舞踊振興、普及のための財団所有物貸出

特になし。

## 平成 28 年度事業報告

### II 庶務の概要

#### 1 許認可事項

なし

#### 2 会議開催状況

##### (1) 理事会

第 30 回理事会(平成 28 年 6 月 7 日)

1. 平成 27 年度事業報告承認
2. 平成 27 年度財務諸表承認
3. 特定資産への繰入れ承認
4. 次期理事推薦の承認
5. 受取寄附金の使途に関する規定
6. 評議員会招集の承認

第 31 回理事会(平成 28 年 7 月 7 日)

1. 選任理事

第 32 回理事会(平成 28 年 9 月 12 日)

1. 理事に報酬を支払う(利益相反)承認

第 33 回理事会(平成 28 年 10 月 26 日)

1. 「記念公演事業規程」新規作成承認

第 34 回理事会(平成 29 年 3 月 23 日)

1. 平成 29 年度事業計画及び収支予算承認
2. 平成 29 年度助成作品の承認
3. 特定資産である人材育成事業用準備資金の一部取り崩しと  
コンクール積立資金の取り崩し承認
4. 特定資産への繰入れ承認

##### (2) 評議員会

第 9 回評議員会(平成 28 年 6 月 28 日)

1. 議事録署名人選出
2. 平成 27 年度事業報告承認
3. 平成 27 年度財務諸表承認
4. 理事選任

##### (3) 選考委員会

第 7 回選考委員会(平成 29 年 3 月 16 日)

1. 平成 29 年度助成対象者選考

平成 28 年度事業報告

## 平成 28 年度事業報告の附属明細書

平成 28 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 29 年 6 月

公益財団法人スペイン舞踊振興 MARUWA 財団